

【今週の注目疾患】

流行性耳下腺炎

2015年47週の県全体の定点当たり報告数は、46週の0.75から増加し0.96となった。過去4年の同時期と比較し多く、4～5年間隔で大きい流行を繰り返すことが報告されており、今後の流行状況に注意が必要である。

保健所別定点当たり報告数は、16保健所中11保健所管内で増加し、印旛(2.63)、市原(1.57)、野田(1.50)、長生(1.50)、山武(1.40)が多い。

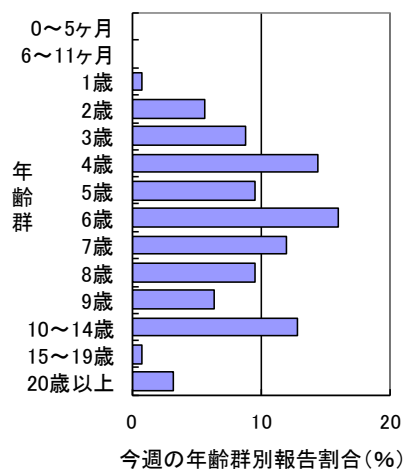
2015年47週に報告された125例の性別は、男性61例(48.8%)、女性64例(51.2%)で、年齢群別では、3～8歳が88例で70.4%を占めていた。

参考

- 1) 国立感染症研究所 病原微生物情報 (IASR) Vol. 34 No. 8 (No. 402)

URL: <http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr-vol34/3968-iasr-402.html>

流行性耳下腺炎



2008年～2015年47週千葉県の流行性耳下腺炎定点当たり報告数

